

зизо зифдди зноухбfnюи нѳзи зиф

дпбfnюб.диззгнзнцѳ

---

## 目次

はじめに .....	1
いろいろなリパライン語 .....	1
文字と読み方 .....	㊦
Γ 母音字 .....	㊦
᠑ 子音字 .....	㊦
⌘ 記号類 .....	㊦
1 注意が必要な文字 .....	᠔
㊦ 二重子音 .....	᠔
᠔ 三重子音 .....	᠔
T 強弱子音と軟子音 .....	T
᠒ その他の発音規則 .....	T
᠔ アクセント .....	᠒
Γ0 イントネーション .....	᠒
ΓΓ その他 .....	᠒
Γ 第1課 -Γиц збуцюнцэ-	᠔
Γ-Γ 人称代名詞 .....	᠔
Γ-᠑ コピュラ動詞 цц .....	Γ0
Γ-⌘ 呼格 .....	Γ0
Γ-1 平叙疑問文 .....	Γ0
Γ-㊦ 挨拶表現 .....	Γ0
᠑ 練習問題 .....	ΓΓ



---

## はじめに

リパライン語を学ぼうとするみなさんに向けて、従来の教科書の項目から基本的なリパライン語を操るのに必要な最小限の文法事項を抽出したテキストを作りました。シャリヤやエレナたちの会話の中で用いられる表現に触れながら、リパライン語の魅力に親しんでいきましょう。

## いろいろなリパライン語

リパライン語は、リパラオネ人たちの間で用いられる言語です。更にファルトクノアやデュイン地域をはじめとするさまざまな領域・世界に広まっている言語でもあり、発音差や方言などが豊富に存在します。本書ではその中でも標準語とされているフェーユ方言に基づいて学んでいきます。

また、現代リパライン語では、文語と口語という二つの文体が存在します。口語はいわゆる話し言葉と言われるもので、格接辞の省略や単語の遣い方などが比較的自由であり、少しくだけていると捉えられることもあります。それに対し文語は書き言葉といわれる、公文書や新聞などに用いられ、口語に比べると省略や語順に制限があるなどの違いがあります。

本書では口語を基本としつつ、よく見られる文語表現や注意点を紹介することを目標とします。

## 文字と読み方

x	/p/	ペー	ю	/n/	ネー	n	/i/	イー	Γ	1
ǣ	/ɸ/	ふえー	ɮ	/:/	れー	ɥ	/y/	シェノネン・ウー	ḡ	2
ṡ	/f/	フエー	з	/l/	レー	ɔ	/u/	ウー	⌘	3
и	/t/	テー	ɥ	/j/	イエー	ə	/o/	オー	ɹ	4
з	/s/	セー	o	/w/	ウエー	u	/e/	エー	ϑ	5
ṡ	/ʃ/	シェー	ð	/b/	メー	Б	/a/	アー	ð	6
п	/k/	ケー	ṡ	/β/	うえー	,		読点	ṡ	7
ɣ	/kw/	クエー	ṡ	/v/	ヴェー	.		句点	ɹ	8
c	/h/	ヘー	w	/d/	デー	i		感嘆符	ð	9
ɮ	/r/	れー	D	/z/	ゼー	ð		疑問符	0	0
и	/ts/	ツエー	п	/g/	ゲー	ɹ		アポストロフィ		
ð	/m/	メー	ṡ	/ʒ/	ジェー	'		アポストロフィ		

## Γ 母音字

リパライン語には n, ɥ, ɔ, ə, u, Б の6つの母音字が存在します。

n ɔ ə u Б: 対応するローマ字と同じように発音します。

ɥ: 舌を下あご側の前歯の裏につけながら、口をすぼめて [ウ] と発音します。

## ḡ 子音字

ペアになっている子音

無声子音: x ǣ ṡ и з п

有声子音: ð ṡ ṡ w D п

ペアをつくらない子音

無声子音: ṡ c 有声子音: ɣ ɮ ð ю ɮ з ɥ o ṡ

息だけでなく声も一緒にでる子音を有声子音と呼びます。発音しながらのどに触ると、声帯が震えているのがわかります。

## ⌘ 記号類

ɹ および ' は音声上の区切りを示します。ɹ や ð で述べる規則などによる発音の変化が起こらないように、区切って読むことを明示します。



---

## T 強弱子音と軟子音

リパライン語の母音は強母音と弱母音の二つに分けられます。強母音は **б, u, э** の3つで、弱子音は **п, н, ɔ** の3つです。また、軟子音というものも存在し、これは **м, ъ, дс, зс** の4つを指します。

- **п** の後に母音が来るとき、**п** は **ɥ** の音になります。  
пɔзэ [ユロ]    пбрюбрю [ヤヴナヴ]
- **н** の後に母音が来た場合、**н** が口をすぼめた **ɥ** の音になることがあります。  
уиэзэ [エトゥリユオ]    нэиуэиэю [ユエスレオネ]
- **ɔ** の後に母音が来た場合、**ɔ** が **o** の音になることがあります。  
иэбю [トゥアン]    зээ [ルオ]
- **ɥ** の前後共に母音が来ない場合は、**п** で発音されます。  
бѣиуизбѣзɥ [アーテルダーリ]    ѣхуиуѣюɥ [ツペネーニ]
- 母音の後に **п, ɔ** が来て、(間に **ɥ** が入っても良い) その後に **ɥ** が来ない場合は **ɥ, o** に変わって発音する場合があります。ただし、**пɔ, нɔ** の **ɔ** は **o** の音にはなりません。  
збɥиуи [ライネフ]    хбзибэ [パルタウ]
- 軟子音のあとに **п + 母音字** が来ると **п** が発音されない場合があります。  
шэиуиу [ドゥシェン]    хэиуиу [ピュシェン]
- 軟子音または **ɥ** の後ろに来た **н** は **ɔ** で発音されます。  
иуи [シュエー]    пɥи [イユー]

## U その他の発音規則

**ɥ** と **зи** の綴りが文章の中に見られることは比較的多いため、これらに関する規則は重要といえます。

- **ɥ** が弱母音の後ろにつくときは、その弱母音は半母音化せず分けて発音されます。  
пиѣиуиѣ [ケートニアー] ~ пиѣиуиѣ [ケートニャー]  
иуиѣиуиѣ [フィアンシャ] ~ иуиѣиуиѣ [ファンシャ]
- **дɥ** の発音には、**дп** と **зп** の2種類が認められています。ただし、直後に母音が来ないときは必ず **дп** の発音となります。  
дɥиуиэю [スュエルン / ズュエルン]    зɥиуиѣ [ルーズィル]
- **иѣ, ди, ши, иис, шис** は **и, ди, ш, ис, шс** の促音で読みます。  
ɥэиуи [ヨッシェ]    буюиуиѣ [アンフェヤッツ]
- ただし、**зи** は **и** の促音ではありません。  
зпзп [リスシャ]    -ѣзп [バスシュ]

---

## ð アクセント

リパライン語のアクセントは一般には英語と同じ強弱アクセントとされており、

- 単語に音節が一つだけのとき：その母音
- 単語に音節が二つ以上あり長母音がないとき：後ろから2つ目の母音
- 単語に長母音があるとき：最初の長母音

にアクセントが置かれることとなっています。

ю᳚᳚ [ニヴ]    зуиу [セネ]    зпюухб́тпю [リネパーイネ]

## Γ0 イントネーション

特に強調する部分のない平叙文(疑問文や感嘆文でない「普通の」文)は、英語などと同様に平坦に読み、文末がやや下がります。疑問文では、文末が高くなって尻上がりになるように読めます。

\_\_\_\_\_

᳚᳚ ᳚᳚ ᳚᳚᳚᳚᳚.

\_\_\_\_\_

᳚᳚᳚᳚ ᳚᳚᳚ ᳚᳚ ᳚᳚᳚᳚᳚

## ΓΓ その他

リパーシェには大文字小文字という概念がなく、文頭や固有名詞の語頭もすべて同じように書かれます(ただしラテン字転写された状態では見やすさのために文頭などが大文字にされることがあります)。

リパライン語は、英語の SVO のような固定した文型がなく、語順の自由度が比較的高いという特徴が見られます。これを可能にしている仕組みは後に述べますが、今は「語順にいろんなパターンがある」ということを頭に入れて慣れることに専念してください。

### 練習問題

Γ) ᳚᳚᳚, бц, ᳚᳚᳚, зу᳚, хб, уз᳚, ᳚᳚᳚, зу᳚

᳚) зпцэи, шпихэц, эюп᳚᳚, хбю᳚᳚, ᳚᳚᳚и, д᳚᳚᳚᳚᳚

᳚) зб᳚᳚᳚, х᳚᳚᳚᳚, зп᳚᳚, ᳚᳚᳚᳚᳚᳚᳚᳚, о᳚᳚᳚᳚᳚᳚, зп᳚᳚᳚, ᳚᳚᳚᳚᳚᳚



## Г 第1課 -Ги збуѣюпмэ-

ѳп иѳ мѳзпѳѳ. ѳп иѳ зпхѳзѳпю.

— ѳѳѳѳѳѳѳѳ

— ѳѳѳѳѳѳ, узѳѳѳѳѳѳѳѳ.

зп иѳ узѳѳѳѳѳ. зп иѳ ѳѳѳѳѳ.

— мѳзпѳѳѳѳѳѳ, зѳ иѳ ѳѳѳѳѳѳѳѳ

— ѳѳѳ, мѳзѳѳ.

### Г-Г 人称代名詞

人称の違いを表す代名詞です。一人称は話し手、二人称は聞き手、3人称は会話に参加していない人やものを指します。4人称はリパライン語においては「全て」や「みんな」を表します。物称は直称代名詞とも呼ばれ、直接指さしすることができるものや場所に使います。文脈で使う「それ」や「あれ」は文脈指示を用います。

一人称	ѳп
二人称	зѳ, ѳп
三人称	ѳп, зп, юп
四人称	ѳзѳ
物称	мѳѳѳѳ, мѳпѳѳѳ
文脈指示	зѳ зѳмѳ, юѳ зѳ зѳмѳ

- 2人称は、通常は зѳ が用いられます。相手が話を聞いていないと思われる場合や、改めて相手に敬意を表す場合には ѳп を使います。
- 3人称の ѳп, зп, юп はそれぞれ「彼」「彼女」「(性別を指定しない)その人」に対応します。
- 物称の мѳѳѳѳ, мѳпѳѳѳ はそれぞれ「これ、それ」「あれ」に対応します。距離が近ければ мѳѳѳѳ を、遠ければ мѳпѳѳѳ を使います。
- 文脈指示の зѳ зѳмѳ はリパライン語の主要な特徴の一つともいえる代名詞で、話し言葉書き言葉ともに非常によく用いられる表現です。例えば「卵焼き作れる?」「ううん、あれ難しいよね」の「あれ」などは話の中に出てきたものなので мѳѳѳѳ, мѳпѳѳѳ ではなく зѳ зѳмѳ で受けます。
- юѳ зѳ зѳмѳ は指す範囲がそれより前でなく後ろになったもので、たとえば「彼はこういった。進軍せよ」との「こう」などに用いられます。

---

## Γ-6 コピュラ動詞 ud

コピュラ動詞というのは英語の be 動詞にあたるもので、A ud B. で「A は B である」という文を作ることができます。B には形容詞や名詞が入ることができます。

зэ ud мэҕзюуҕ. 君は美しい。 dn ud дуҕнуҕууҕ. 彼はヴェフィス人だ。

## Γ-8 呼格

リパライン語で何かに呼びかけるときは、名詞を呼格に変えて呼びます。呼格は名詞の後ろに呼格語尾 -динをつけて作ります。

мэҕзюуҕ Шария (女性の名前) ~ мэҕзюуҕдин Шарияよ

## Γ-1 平叙疑問文

「はい」「いいえ」で答えられる質問を平叙疑問文といいます。質問に対して肯定するときは ҕб を、否定するときは юнҕ を用います。

мэҕзюуҕ зһҕзб — юнҕ, мэҕзюуҕ юнб. これは本当か? — いいえ、誤りです。

## Γ-9 挨拶表現

比較的頻繁に用いられる表現の例を以下に挙げます。

- дэҕзюуҕ. こんにちは
- мэҕзюу. ありがとう
- юбзюу. ごめんなさい
- бэд ud юнҕ. どういたしまして
- мбдиб зб хидиб. また後で
- зһҕзбз ижһһиди. おやすみなさい

このうち、最もよく使われるのが дэҕзюуҕ で、昼夜を問わず使えるほか出会った時にも別れる時にも使うことができます。親しい間柄ではくだけた言い方である дэҕзюу もよく用いられます。より丁寧にしたい場合は表現の後に зэ を言うとよいでしょう。

### この課の単語

мэҕзюуҕ	Шария (女性の名前)	зһҕзбзюу	リパオネ人
узиҕюу	エレナ (女性の名前)	зюу	友人
дзюу	良い、大丈夫だ	мэҕзюуҕ	美しい
дуҕнуҕууҕ	ヴェフィス人	зһҕзб	真実
юнб	嘘、誤り		

---

## 9 練習問題

### 練習問題 I

Г. リパライン語に訳しましょう。

Г) 彼は学生だ。: (     ) уд пидипюиѳь.    Ө) 私は病気だ。: (     ) уд ндпэнию.

Ө. リパライン語に訳しましょう。

Г) 私は医者だ。: Өн (     ) збюпнѳзуѳь.    Ө) 彼女は教師か? : зн (     ) пбюипнѳѳь

Ө. () 内の単語を呼格にしましょう。

Г) Өнзн, (мизнѳзб)ѳь                      Ө) дбзбѳѳь, (дбххѳѳь).                      Ө) цип, (зэ)і